国分寺市の
ブックスタート事業は
こんなかんじ

日本全国の約2/3の自治体で実施されているブックスタート事業。国分寺市ではどんなふうになるのかな？

※2026年1月31日現在

（令和8年8月スタート予定 2026年4月1日うまれから）

基本の流れ

対象者に市からお知らせ

（3ヶ月健診のお知らせに同封）

親子ひろばで絵本をうけとる

親子ひろばや地域とつながるきっかけができる

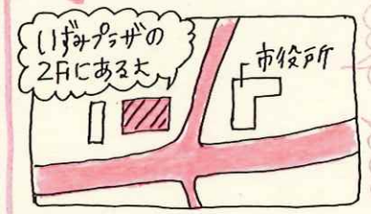
おはなし会（読みきかせ）に参加すると絵本を1冊もらえるよ☆

じょうずに読もうとしなくてOK！赤ちゃんと時間と気持ちを共有するのに活用してね

絵本をかんだりなめたりしても大丈夫だよ。図書館の本ではないから気楽にね。

お母さん、豆太郎になにを話していいかわからなくて、赤ちゃんことばもはずかしくてさ。そんなときに絵本をいっしょにながめていたらちょっとニコっとしてさ。うれしかったな。豆太郎は『おめんです』がすきでビッグブックを読むために図書館に行ったこともあるよ。絵本がきっかけで豆太郎と仲良くできた気がするんだ。

おはなし会の会場（絵本をうけとる場所）は中部地区拠点親子ひろば「いずみひろば」です



週に1回ブックスタートの日を設定するのでその日に来てね

令和8年度は1か所だけどその後増やす予定です。

うまれたての豆太郎を外に連れていくのが本当にドキドキしたなあ。ふにゃふにゃだもさあ。

わたしは緊張しやすくて親子ひろばでもカチカチだったよ。大丈夫、大丈夫。まず行ってみると1歩かの場所も知れる。居心地のよい場所をいっしょに探そう

編集後記

わたしは慣れない土地で知り合いもおらず不安だらけの子育てスタートでした。振り返ってみると市のプレイステーションやほうけんもりのおかげで育てこられたと感じています。きっとあなたに合う場所があると思うのでブックスタートが地域とつながる一歩になりますように。

ブックスタートとは？

0歳児健診などの機会にすべての赤ちゃんと保護者に「絵本」と「読みきかせ体験」をセットでプレゼントする活動です。

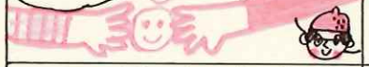
説明しよう!!

ちょこっと市政をのぞき旅 vol.13

ブックスタートが始まるよの巻

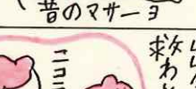
わたしたちは国分寺市にすむ親子です

ブックスタートは単なる絵本のプレゼントではなくて地域とつながるきっかけなんです



投票には行きますが政治にくわしくありません

実は私自身が赤ちゃんとの暮らしに大きな不安を抱えていたときに



地域の家庭文庫と出会って絵本に救われたひとりなんです

ある日のこと

マサーヨが2022年から何度も提案していたブックスタートがついに始まるんです!!

う、うれしい…。

よーし!! ブックスタートについてくわしく調べてみます!!!

/Let's go*\